

まちネット緑 2025 年 9 月定例会議事録

日時・場所: 2025 年 9 月 3(水) 16:00~18:05 みどリーむ大会議室

出席者: 池田、片山、黒沢、佐々木、田中、中島、樋口、吉開

配布・回覧資料:

- ① まちネット緑 9 月定例会議議題
- ② 緑すこやか健康講座(10/25 14:00~16:30 緑公会堂)チラシ
- ③ 第 46 回九都県市合同防災訓練概要(および横浜市の実施案内)
- ④ 令和 7 年度みどリーむ防災・減災講座チラシ
- ⑤ 「広報よこはま」9 月号
- ⑥ 赤十字 NEWS 8

1. イベント案内

- * 横浜新緑病院の医師(3 人)による健康講座 資料-②
10 月 25 日(土) 14:00~16:30(開場 13:30) 横浜市緑公会堂
- * 令和 7 年度みどリーむ防災・減災講座 資料-④
11 月 16 日 10:00~12:00 みどリーむ
テーマ: 震災から生き延びるための互近助防災まちづくり
講師: 稲垣博正氏(旭区南笹野台自治会減災センター顧問、防災塾だるま会員)

2. 戦後 80 年について

- (1) 予科練平和記念館訪問(茨城県阿見町:土浦からバス) 8 月 10 日 美六会
＜予科練平和記念館＞
予科練への入隊から訓練を経て、出撃(特攻)するまでの経緯が展示されている。
又、屋外には、人間魚雷回天や零戦等が展示されている
＜予科練記念館(雄翔館)＞
隣接する自衛隊の土浦駐屯地内にあり、学生(予科練習生)たちの遺書・遺影・遺品等が展示されている。遺書は検閲を受けているので、本心で書いた物ばかりではなかったようだ。
・予科練の入学倍率は 68 倍(憧れの的であった。当時は子供まで皆洗脳されていた)。予科練出身者の戦死率は 80%以上。
・見学者は若い人が多く(中高生も)、戦後 80 年という事もあり、関心の高さがうかがえる。
- (2) みどリーむ「さろんフラット」 8 月 17 日: 戦争体験を語り継ぐ若葉の会の 3 人
参加者 95 名+スタッフ 7 名 若者(十代)~80 代まで 関心が高い。
質疑応答がかみ合っていない場面があった。司会者がフォローを
- (3) 本郷台のアースプラザで「はだしのゲン」の上演会を見た。
緑区でも出来ないか? 親子(若い親と子ども)で見てもらいたい。
→「はだしのゲン」は、これまで 20 か国以上で上演されている。
→10 年前に、広島の平和教材(平和ノート)から削除されている。何が問題だったのか?
- (4) 水木しげるの戦争体験の展示:
6 月 3 日~10 月 3 日 しょうけい館(戦傷病者資料館)2 階企画展示室

3. 岡部先生との懇談会(12月20日予定)

岡部先生とは、感染症についてこれまで防災塾・だるまや、まちネット緑でご講演頂くなど、お世話になっている。「先生と築いてきた関係を今後も引継ぎ発展させて行きたい」と思い、

8月13日に池田・樋口で川崎市健康安全研究所に岡部先生を訪ねた。

・現在毎週水曜日は研究所勤務、週3日は小児科医として病院勤務、WHO 委員としての活動もされており多忙。NHK の「きょうの健康」にも時々出演されている。

・当方の申し出(提案)を聞いてくださり、「新たな感染症の話や小児科医としての親子向けの情報提供やアドバイス」をして頂けることになった。12月20日なら都合が付きそうとの事。

・12月20日は、地域デビュー講座のため、みどりーむは使用できない。

→他の施設を当たってみる(12-15時) 十日市場地区センター(わいわいで) 中島さん
いっぽ・中山ケアプラザ(吉開さん:ヘルスメイトで登録済み)

・みどりーむでの岡部先生の「講演記録」を揃えておいて欲しい(参加者に配るため)

・チラシの作成も

4. 第46回九都県市合同防災訓練 資料-③(開催日時、会場、横浜市での実施内容)

埼玉県(9月7日) 千葉県(10月19日) 東京都(8月31日) 神奈川県(11月9日)

横浜市(9月28日) 川崎市(8月31日) 千葉市(8/31 8/24 9/1)

さいたま市(9月1日 石破総理が参加) 相模原市(8月31日)

この情報をだるま HP に載せたらどうか

5. 残暑バテにならないために

* ストレス・疲れをためないことが大切。

* 基礎体力が低下すると、带状疱疹を発症しやすい。ウイルスは誰もがもっている(口内炎を起こすのと同じ種類)

→带状疱疹のウイルスは神経に入り込み、体の色々な箇所に(片側だけ)出る。長期に渡り痛み(耐えられない)が続く。5年刻み(70 75 80 85 90 95)でワクチン接種に補助金が出るが、該当しない年齢の人も打っておいた方が良い。

6. よこはま地震防災市民憲章の唱和

7. 「広報よこはま9月号」から

6面: ネズミが寄り付かない家にするために(電線やケーブルをかじって火災の原因に)

→ネズミは見かけないが、ハクビシンが多い。鳥や鯉などが被害に遭っている。住宅被害や健康被害も。害獣の駆除は専門の業者に頼むこと。

8面: ペットの災害対策勉強会 9月20日(土) 14:00~15:30 緑区役所

8. フリートーク

* 梅田川では時々、水質改善や外来種駆除のために、「掻い掘り」を行っている。

捕まえた外来種は、ズーラシアへ送り、動物の餌にしているそうだ。

* 赤十字は「核兵器廃絶」の活動も行っている。資料-⑥

次回の定例会：

2025 年 10 月 1 日(水) 16:00～18:00 みどリーむ 大会議室